



従来の教科書と比べて、縦が40mm大きくなりました。

1 大判化により更に使いやすい教科書に

紙面の充実

2年度用「新しい理科」は、A4判を採用しました。すっきりとした見やすさ、分かりやすさを維持しつつ、活動や資料などを従来より充実させ、授業で使いやすい紙面を実現しました。教科書の大判化が、児童の主体的・対話的で深い学びと、それを実現する先生の授業を強力にサポートします。

A4判だから実現できました。

Q1 どうやって授業を進めればいいの？

①授業の流れやポイントを丁寧にわかりやすく示しました！

理科の見方・考え方の明示

「レベルアップ 理科の力」の新設で、問題解決の力を確実に育成

Q2 子どもが主体的になるために、導入では何をすればいいの？

②単元導入を充実させ、具体的な活動を示しました！

児童の気付き、疑問を引き出す資料を充実

具体的な体験を提示

Q3 「対話」ってこれまでの話し合いと何が違うの？

③考える力を育成するための対話の具体例を示しました！

児童の思考を刺激し、深める

対話の授業場面の例示

他にも……

④資料を充実させ、授業でより使える教科書にしました！

⑤特別支援教育への対応を強化しました！（→詳しくは本紙p.27へ！）

→大判化で、「安心」と「充実」の理科の学びを実現します。

- ・全ての児童が安心して学べることで、学びが充実します。
- ・全ての先生が安心して授業に臨むことで、充実した授業を展開できます。



軽量化した紙を使用して、児童の身体的負担に配慮

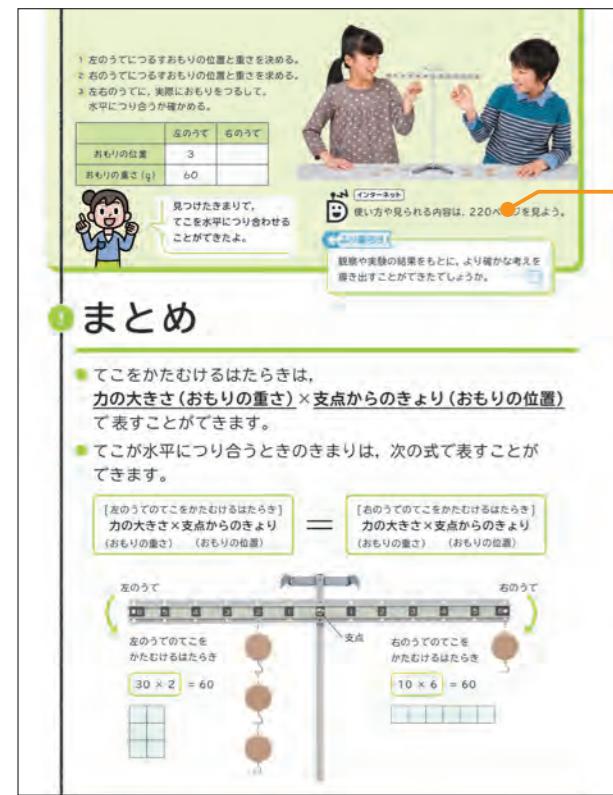
児童の身体的負担の軽減に努め、用紙は独自に開発した軽量で丈夫な物を使用し、重量を従来から大きく増加させることなく大判化することに成功しました。なお、文字の読みやすさ、写真やイラストの色の再現性、破れに対する強度などは、従来と変わりありません。



紙の重さ
約10%
軽量化！



2 デジタルコンテンツで学びが深まります



紙の教科書とデジタルコンテンツの融合を実現
デジタルコンテンツの活用が有効な場面では、教科書紙面に「」を掲載しました。当該箇所には無料のデジタルコンテンツを用意しています(通信費は自己負担となります)。

インターネット
 使い方や見られる内容は、220ページを見よう。

<https://tsho.jp/02p/r6/>

各学年の最終ページに、二次元コードおよびアドレスを記載しています。いずれかにアクセスすることで、簡単にコンテンツを活用することができます。



●6年 p.143「てこのはたらき」

充実した デジタルコンテンツ

各学年の最終ページに、「」を掲載したページとデジタルコンテンツの内容を一覧にしてまとめています。学びを広げ、深めて、知識の習得をより確かなものにしたり、基礎的・基本的な技能を確実に習得したりするための画像、動画、資料やシミュレーションなどのコンテンツを、豊富に用意しています。

シミュレーション	28点
動画	108点
画像	126点
(3～6年合計)	

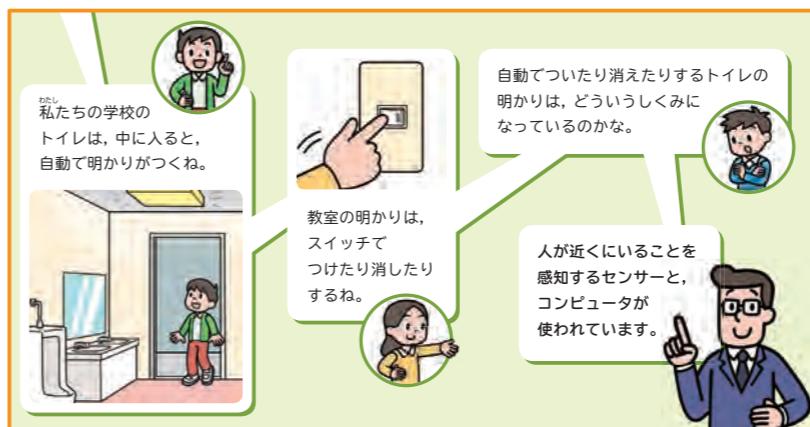


図鑑資料、シミュレーション、技能の見本など、豊富なコンテンツを用意しています。

3 プログラミング教育をサポートします

分かりやすい理科でのプログラミングの扱い方

2年度から、小学校でプログラミング教育が必修化されます。教科等でプログラミングを導入する場合には、各教科の内容と適切に関連させる必要があります。本教科書では、電気の有効利用という観点でプログラミングの有用性について考える場面でプログラミング教育を位置づけ、理科の学びを更に深めることができます。



身の回りにある「プログラミングによって電気を効率的に利用する仕組み」に気付き、必要感をもってプログラミングの体験へと進むことができます。

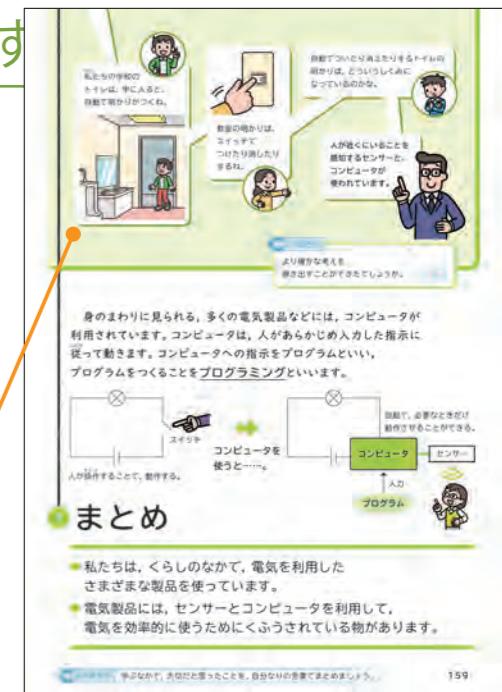
プログラミングの体験を通した論理的思考力の育成

実際にプログラミングを体験する場面では、具体的な方法や手順を明示し、児童も先生も無理なく活動を行い、論理的思考力を育成することができるよう配慮しました。

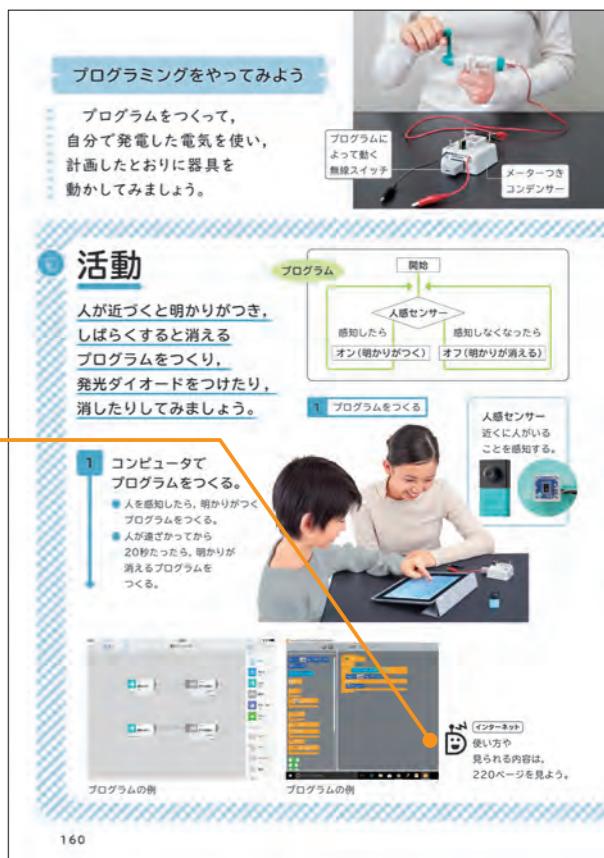


デジタル
コンテンツによる
プログラミング体験
デジタルコンテンツとして、
プログラミングが体験できる
Webサイトソフトを用意
しています。

デジタルコンテンツ「プログラミングをしてみよう」



●6年 p.159「電気と私たちのくらし」



●6年 p.160「電気と私たちのくらし」

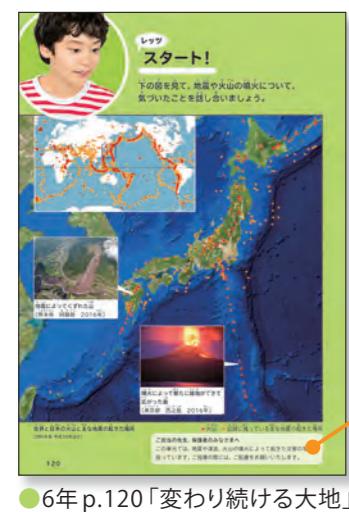
4 防災・減災の意識を高めます

自然を知り、防災・減災に生かす

6年「変わり続ける大地」(地震と火山)
では、地震と火山の噴火による大地の変化について学んだうえで、それらを生かして、自然災害や防災・減災について考える構成にしています。



5年の「台風と天気の変化」、「流れる水のはたらき」も同様の構成にしています。



児童の心情面への配慮

自然災害を扱う際、学ぶ児童の心情面への配慮が必要な場合があります。そこで、自然災害の写真などについては、大きさや取り上げ方に留意するとともに、単元扉では、扱う際の留意点を記載しています。

ご担当の先生、保護者のみなさまへ
この単元では、地震や津波、火山の噴火によって起きた災害の写真を扱っています。ご指導の際には、ご配慮をお願いいたします。

6年p.120「変わり続ける大地」

5 持続可能な社会への意識を高めます

ESD, SDGsへの取り組み

学んだことを使って、持続可能な社会を構築するために自らができる事を考える場面を設けました。自分自身が持続可能な社会を構築する担い手であることを捉えます。



生命尊重と環境保全の強調

生命尊重や環境保全に関わる留意点には、「かんきょうマーク」を付けて強調し、児童の意識を高めます。



6年p.199「地球に生きる」



3年p.79「こん虫を調べよう」

6 インクルーシブ教育への配慮を徹底しています

ユニバーサルデザイン書体を採用

全ての文字に、字形を判別しやすく、読み間違えにくくように開発された書体(UD書体)を採用しました。また、UD書体のうち、点画の正しい書体を採用し、国語科との関連にも配慮しています。

UD FONT

主な使用書体

空気は、あたためられたり

UD学参ゴシック体

空気は、あたためられたり

UDデジタル教科書体

UDデジタル教科書体は、第12回キッズデザイン賞特別賞を受賞した書体です。

単元導入での総レビ

読みに困難がある児童や日本語の習得に困難がある児童も、主体的に学びに取り組むことができるよう、単元導入のページでは、全ての漢字に振り仮名をつけています。

もの
も
物を燃やして
みましょう。
うまく燃やすことができるでしょうか。

もの
も
物がよく燃える
には、どうすれば
よいのでしょうか。



6年p.12～13「物の燃え方と空気」



4年p.137「物の体積と温度」

情報を視覚的に
捉えられる紙面
観察、実験の場面では、方法や手順を文字だけでなく、写真や図などでも示し、視覚的に捉えることができるようになっています。全ての児童が、安全かつ正確に観察、実験に取り組むことができます。

色覚の多様性への配慮
カラーユニバーサルデザインの観点から、配色及びデザインについて、全ページにわたって専門家による検証を行い、全ての児童に見やすく、分かりやすい紙面となるようにしました。

文節改行による読みやすい紙面
文章は、単語の途中で改行せず、文節で改行して、読みやすく示しています。

- 食塩やさとうを水に入れると、つぶが見えなくなり、液がすき通って見えるようになります。このように、物を水に入れたとき、つぶが見えなくなり、液がすき通って見えるようになることを、物が水にとけるといいます。
- 物が水にとけたとき、とけた物は、液全体に、同じように広がっています。

5年p.102「物のとけ方」

